

郡山市立公民館及び郡山市勤労青少年ホームの利用状況について、市民の皆さまのニーズを把握し、効率的運営の実現及び学習環境向上等の参考とするため、アンケートを実施いたしましたので、その結果についてお知らせします。

【参考・市ウェブサイト】
生涯学習ポータルサイト「だれでも まなび こおりやま」 <https://www.city.koriyama.lg.jp/site/manabi/>
中央公民館・勤労青少年ホーム <https://www.city.koriyama.lg.jp/soshiki/152/>

(教育総務部生涯学習課・中央公民館)

【調査概要】

○調査期間	2024年5月1日(水)～5月10日(金) 10日間
○回答方法	専用ウェブサイトから回答を返信
○モニター数	411名 (男性173名 女性237名 不明1名)
○回答者数	374名 (男性156名 女性217名 不明1名)
○回答率	91.0%

【分析】

《回答者内訳》

《回答者内訳(人)》

年代	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	全体
男性	1	5	9	30	41	29	26	15	0	156
女性	2	7	35	67	58	38	9	1	0	217
不明	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
合計	3	12	44	98	99	67	35	16	0	374

《第1章 公民館の利用状況及びデジタル活用の推進について》

- ・公民館が主催する講座やイベント等へ参加したことがあるとの回答が、全体の44.9% (問1)
- ・公民館の利用頻度について、年に数回程度が40.5%と最も多く、次に年に1回程度が30.7%となっている。回答者の7割は年に1回から数回程度の利用頻度である。(問2)
- ・公民館への講座やイベント等への参加頻度について、年に数回程度が58.7%、参加したことがないが34.9%。(問3)
- ・公民館でのデジタル活用の推進について、回答者全体の73.5%が必要と回答。(問6)
- ・公民館でのデジタル活用の推進について、講座やイベント等の申込を電子申請が69.5%、SNSで公民館情報を発信が51.6%、講座のオンライン受講が48.7%。(問7)
- ・公民館のフリーWi-Fiについて、78.1%が利用したことがないと回答。(問9)

《第2章 郡山市勤労青少年ホームについて》

- ・勤労青少年ホームが中央公民館との複合施設になっていることについて、知っていると答えた方が全体の32.4% (問1)
- ・勤労青少年ホームの役割について知っていると答えた方は全体の25.9% (問2)
- ・勤労青少年ホームを利用したことがないと答えた方は67.1% (問3)
- ・勤労青少年ホームの場の活用としては、最も多かったものは「趣味活動やレクリエーションの場」50.8% (問6)

【考察】

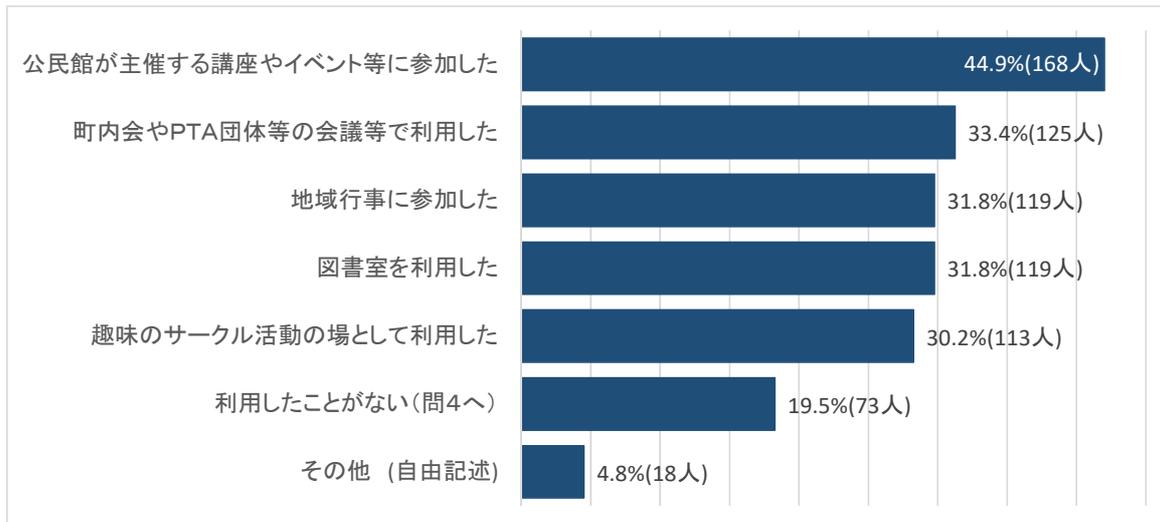
- ・公民館の利用について、回答者の8割が主催事業や会議などで利用しているが、利用したことがない市民に対し、公民館が実施する講座やイベント等について、対象年齢に沿ったニーズの把握やDX推進のほか、開催する曜日や時間帯などを工夫し、あらゆる場面でPRすることが必要。
- ・公民館でのデジタル活用の推進が必要と回答している割合が高い回答結果を踏まえ、今後の在り方や効果的な方法について検討する。
- ・公民館でのフリーWi-Fiの利用者割合が低いため、公民館で配布する講座チラシや郡山市公式ラインなどを活用し、積極的にPRしていく必要がある。
- ・関連制度などの変化も踏まえ、勤労青少年ホームの存在や役割について市民の認知度が低いことから、全世代に向けた講座の実施や場の活用の在り方を検討する必要がある。

※割合(%)は、小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。
※回答の比率は、その設問の回答者数を基数として算出しました。したがって、すべての比率を合計すると100.0%を超えることがあります。

【第1章】 公民館の利用状況及びデジタル活用の推進について

問1 公民館を利用したことがありますか？（複数選択可）

（回答者：374人）



※割合は、回答者数に対する選択者数の値となります。

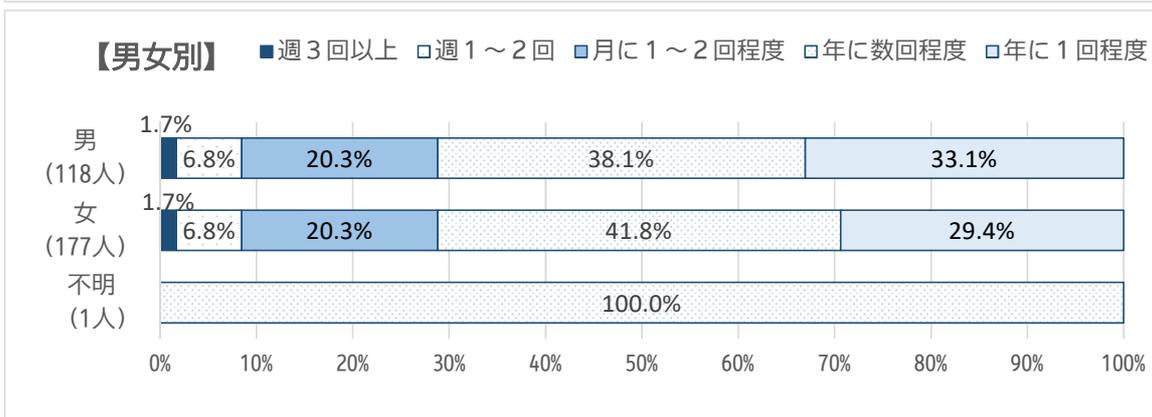
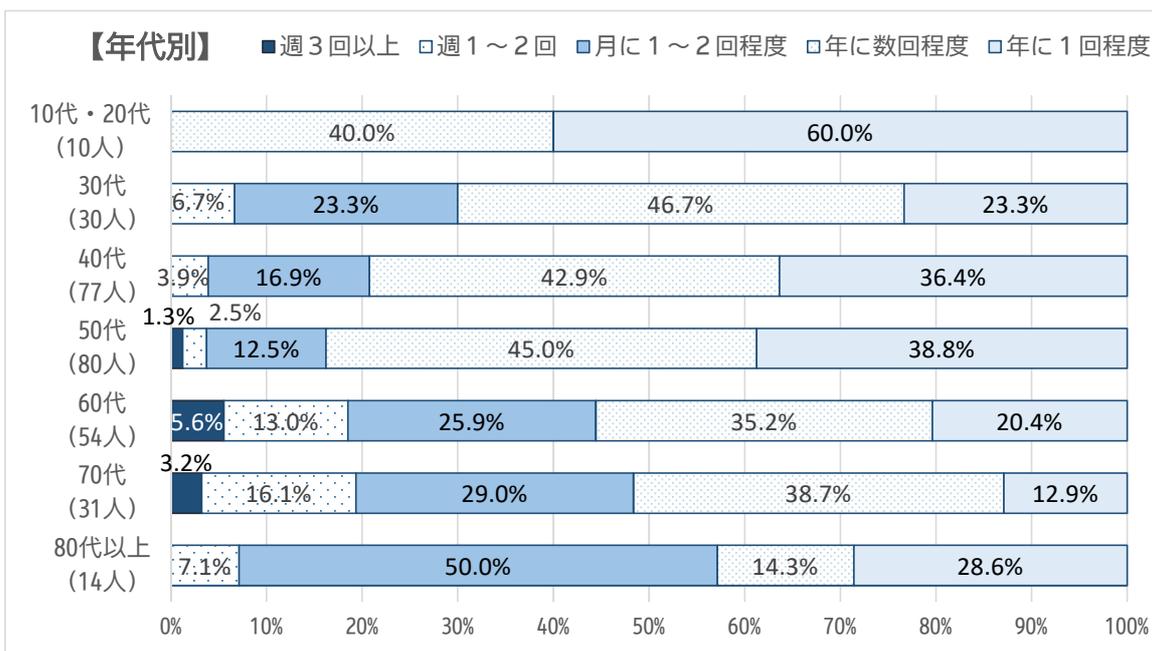
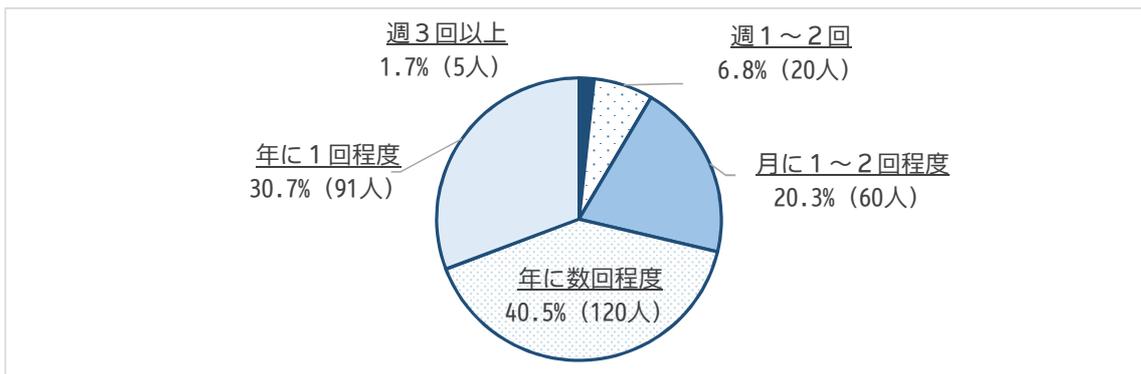
※「その他」を選択した方の主な意見

- ・託児ボランティア養成講座を受講し、その後、託児ボランティア活動（50代・女性）
- ・子どもの習い事（40代・女性）
- ・子供用の部屋を開放日に利用した（40代・女性）
- ・子育てイベントで利用（30代・女性）
- ・こども食堂（30代・女性）
- ・会議、打ち合わせ（50代・男性）
- ・勉強や読書の場所として利用した（50代・男性）
- ・会社での打ち合わせや会議（40代・男）
- ・スポーツ少年団の活動（40代・男）

公民館を利用した理由として、「公民館が主催する講座やイベント等に参加した」が44.9%と最も高く、次いで「町内会やPTA団体等の会議等で参加した」が33.4%だった。「利用したことがない」が19.5%であることから、回答者全体の約8割が公民館を利用している。

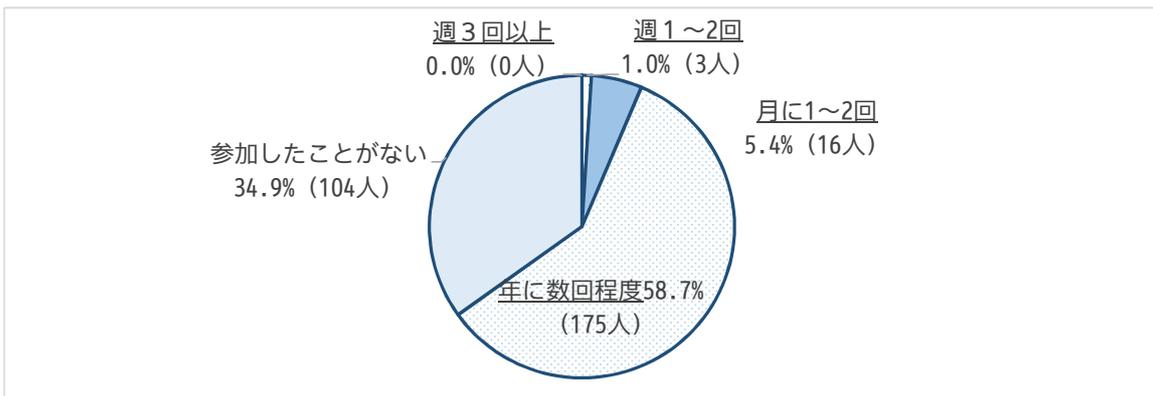
問2 公民館をどのくらいの頻度で利用していますか？（1つ選択）

（回答者：296人）

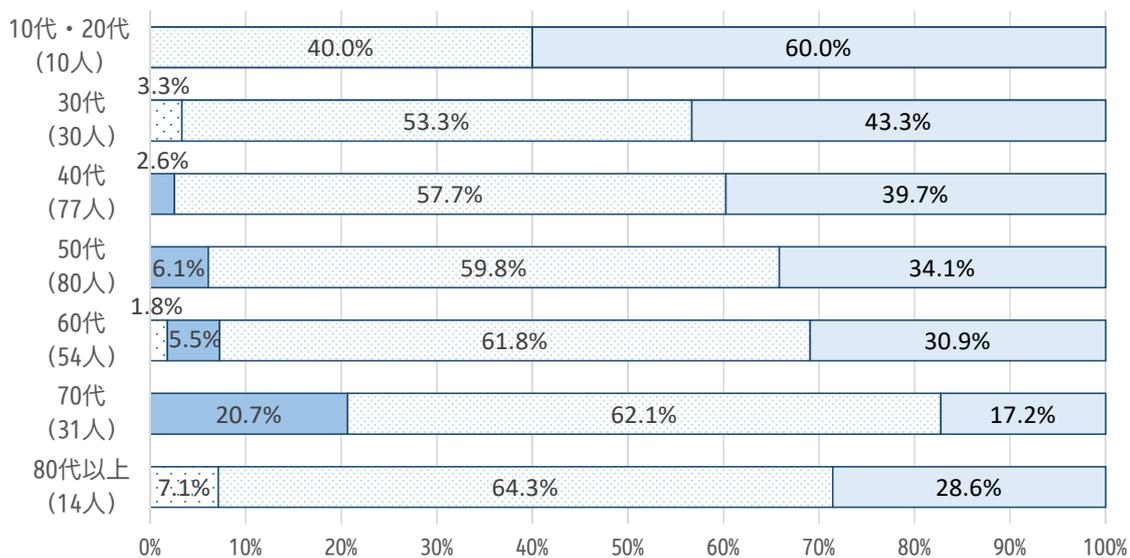


公民館の利用頻度について、年に数回程度利用しているが40.5%で最も多く、次いで年に1回程度利用しているが30.7%となっている。週に3回以上利用しているが1.7%で最も低く、次いで週に1~2回利用しているが6.8%となっている。
 年代別から見ると、10代~20代の利用頻度が年に1回程度、年に数回程度しか利用していないことから、若者層の利用頻度が少ない傾向にある。
 男女別の利用頻度には殆ど差がみられなかった。

問3 公民館が主催する講座やイベント等にどのくらいの頻度で参加していますか？(1つ選択) (回答者：298人)



【年代別】 □週3回以上 □週1~2回 □月に1~2回程度 □年に数回程度 □参加したことがない

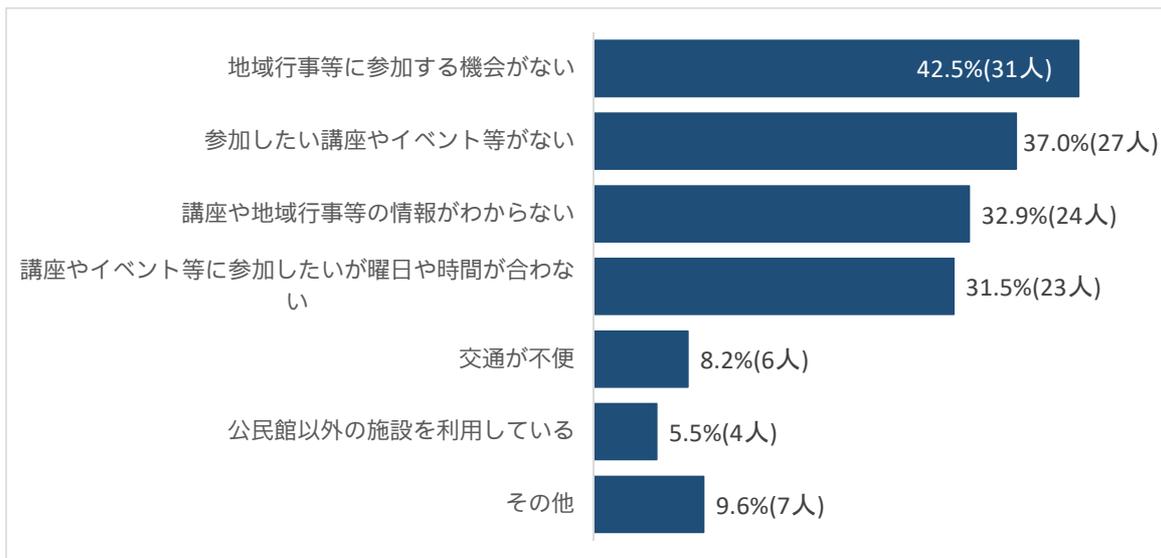


【男女別】 □週3回以上 □週1~2回 □月に1~2回程度 □年に数回程度 □参加したことがない

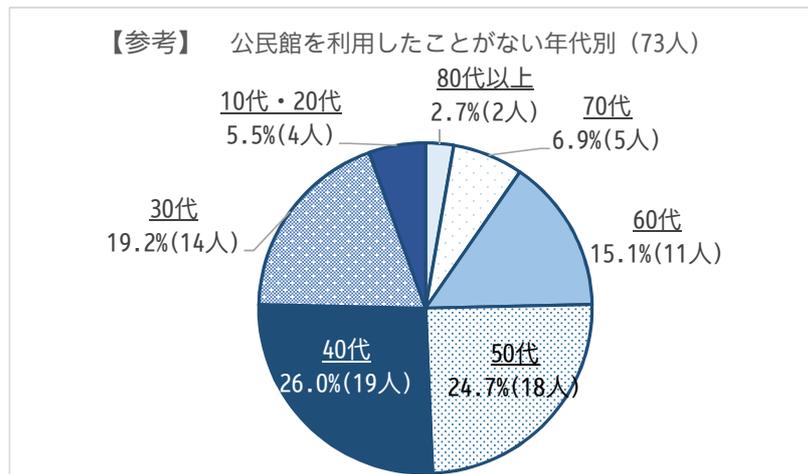


公民館が主催する講座やイベント等への参加について、年に数回程度参加したが58.7%と最も多く、次いで34.9%が参加したことがないと回答している。
年代別から見ると、10代~20代の参加したことがない割合が60.0%と最も多い。
男女別から見ると、大きな差は見られなかった。

問4 問1で「利用したことがない」と答えた方に伺います。あなたが、公民館を利用しない理由は何ですか？
(複数選択可) (回答者：73人)



※割合は、回答者数に対する選択者数の値となります。



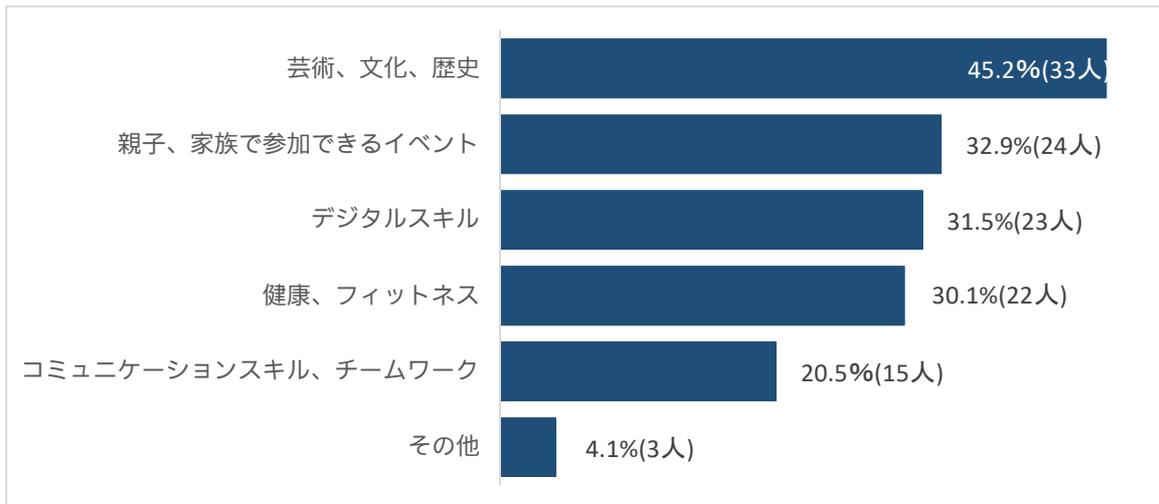
※「その他」を選択した方の主な意見

- ・仕事、介護、家事で時間がない (50代・女性)
- ・初対面の生身の人間との交流があまり得意でない (チャットやSNSなど、音声会話でなく文字でなら初見でも話しやすい) (40代・女性)
- ・どこに公民館があるかを意識したことがなかったから (40代・女性)

公民館を利用したことがないと答えた方のうち、その理由について、地域行事等に参加する機会がないが42.5%と最も多く、次いで参加したい講座やイベント等がないが37.0%であった。公民館以外の施設を利用しているが5.5%となっている。「参加したい」と思える講座の掘り起こしが必要。
自由記述からは、「どこに公民館があるかを意識したことがない」との意見があったことから、公民館の情報発信やPR方法の検討が必要である。

問5 問1で公民館を「利用したことがない」と答えた方に伺います。どのような講座やイベント等があれば参加したいですか？（複数選択可）

(回答者：73人)



※割合は、回答者数に対する選択者数の値となります。

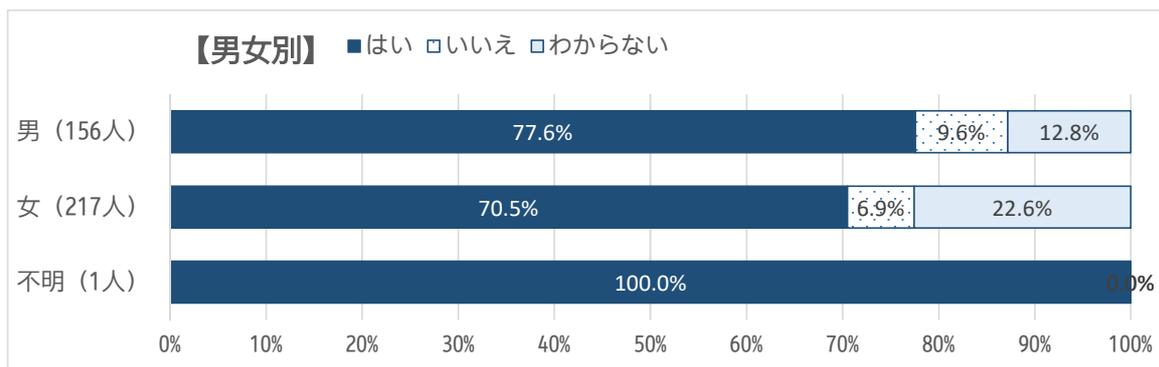
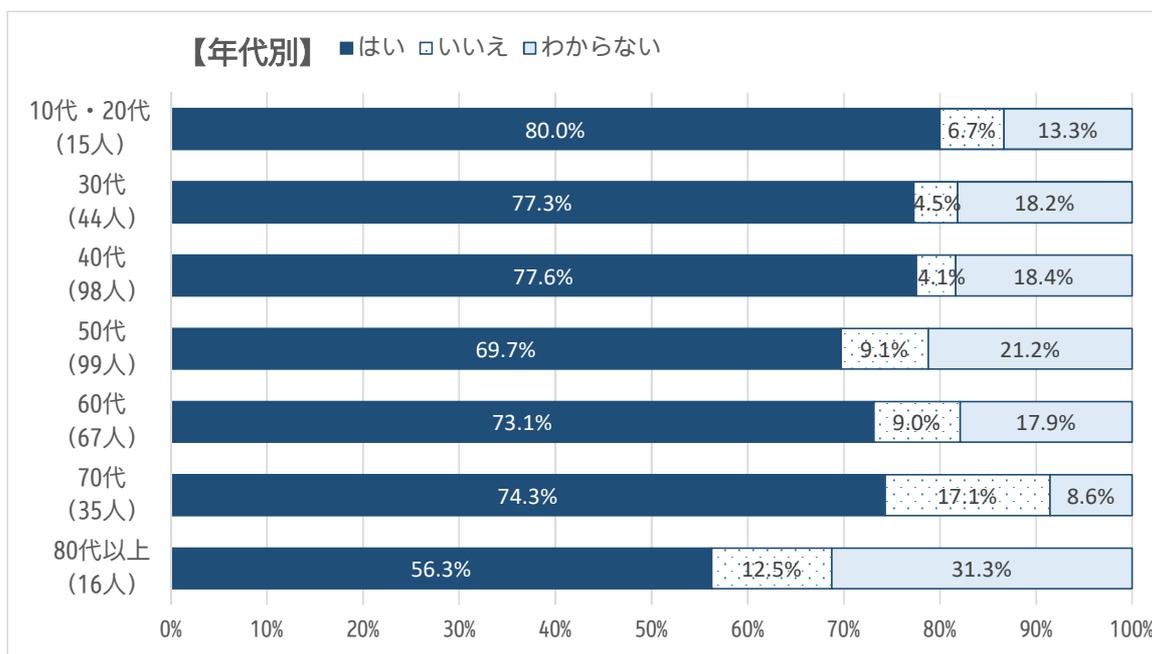
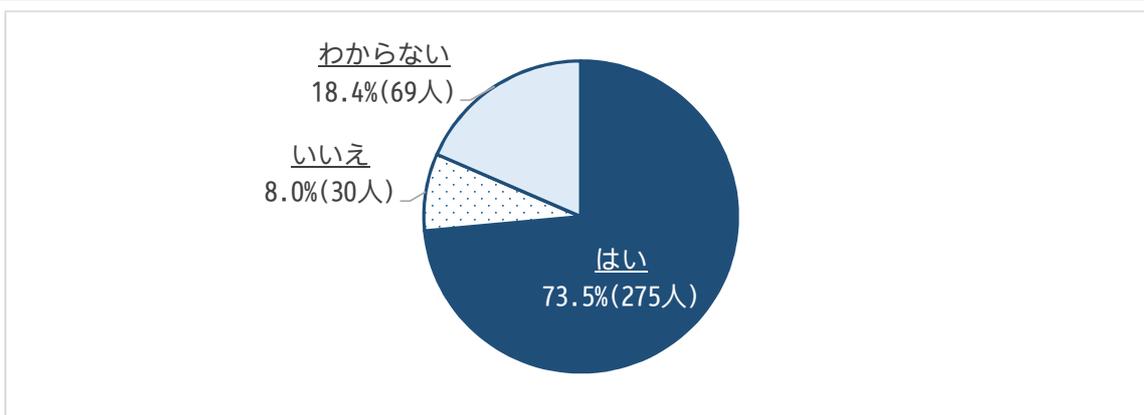
※「その他」を選択した方の主な意見

- ・資格取得講座（50代・女性）
- ・趣味の園芸・ガーデニング・バラや花木の剪定に関する講座及び実技（80代・男性）
- ・特にない（30代・男性）

公民館を利用したことがないと答えた方のうち、どのような講座やイベントに参加したいかは、「芸術、文化、歴史」が45.2%と最も多く、次いで「親子、家族で参加できるイベント」が32.9%であった。「デジタルスキル」が31.5%とデジタル社会への対応にも関心があることがうかがえる。自由記述からは、「資格取得」や「園芸、ガーデニング」との意見があった。

問6 公民館では、主催事業の定期講座や貸館の利用方法等で、デジタル活用の推進を検討しています。公民館でのデジタル活用の推進は必要だと思いますか？（1つ選択）

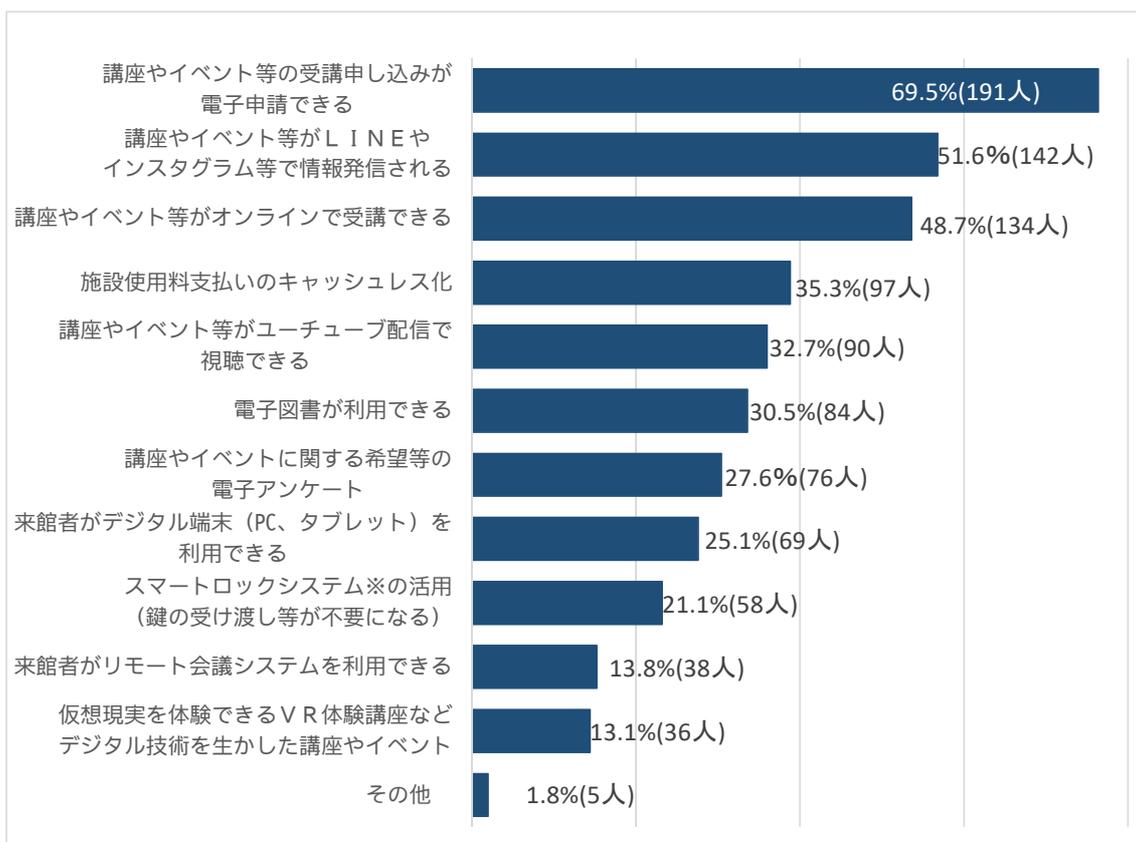
（回答者：374人）



公民館の主催事業や貸館等で、デジタル活用推進の必要性については、「はい」73.5%、「いいえ」8.0%となっている。「わからない」が18.4%であった。回答者からはデジタル活用への関心度の高さがうかがえる。今後、公民館の主催事業や貸館等において積極的にデジタル活用を推進していく必要がある。年代別から見ても、「はい」が10代～20代では80.0%、40代では77.6%、60代では73.1%、80代以上が56.3%となっており、高齢になるにつれて必要とする割合は減少するものの、いずれの年代もデジタル化への関心度が高い。

問7 問6で「はい」と答えた方に伺います。公民館でどのようにデジタルの活用がされればよいと思いますか？（複数選択可）

（回答者：275人）



※割合は、回答者数に対する選択者数の値となります。

※「その他」を選択した方の主な意見

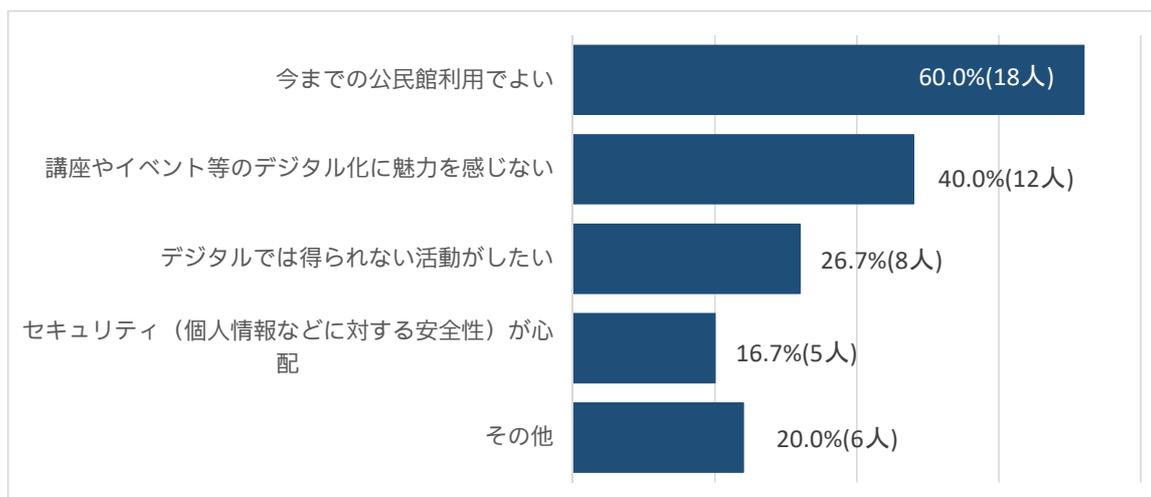
- ・今やデジタル関連はあらゆる分野で必要不可欠になっており、FAQだけでなくあらゆる質問疑問相談に対応出来なくてはならない。独立した窓口として対応すべきとかがえる。（60代・男性）
- ・公民館の予約システムの改善をしてほしい、空いてれば使いたいののに、必ずその公民館にいかないと予約が取れない。登録しないとネット予約ができない。（60代・女性）
- ・デジタルでのコピー機利用（スマホやSDカードなどからのプリント）（50代・女性）
- ・22年前仙台市にシステム提案・開発し、市民として利用していた。（70代・男性）
- ・Wi-Fi環境の充実（速度が速い、繋がりがやすい）により個人の端末を活用した会場利用がしやすくなる。（40代・男性）

公民館でのデジタル活用の推進は必要と回答された方のうち、その活用方法について、「講座やイベント等の申込が電子申請できる」の回答が、69.5%、「講座やイベント等がLINEやInstagram等で情報発信される」が51.6%と高く、次いで「講座やイベント等がオンラインで受講できる」が48.7%であった。そのほか「施設使用料支払いのキャッシュレス化」35.3%となっており、講座やイベントなどのほか、施設利用に関するものまで幅広いデジタル活用が期待されている。

自由記述では、「あらゆる分野で必要不可欠」、「公民館の予約システム」、「スマートフォンやSDカードを利用したコピー機（マルチコピー機）利用」などの意見があった。

問8 問6で「いいえ」と答えた方に伺います。公民館でのデジタル活用の必要がない理由は何ですか？(複数選択可)

(回答者：30人)



※割合は、回答者数に対する選択者数の値となります。

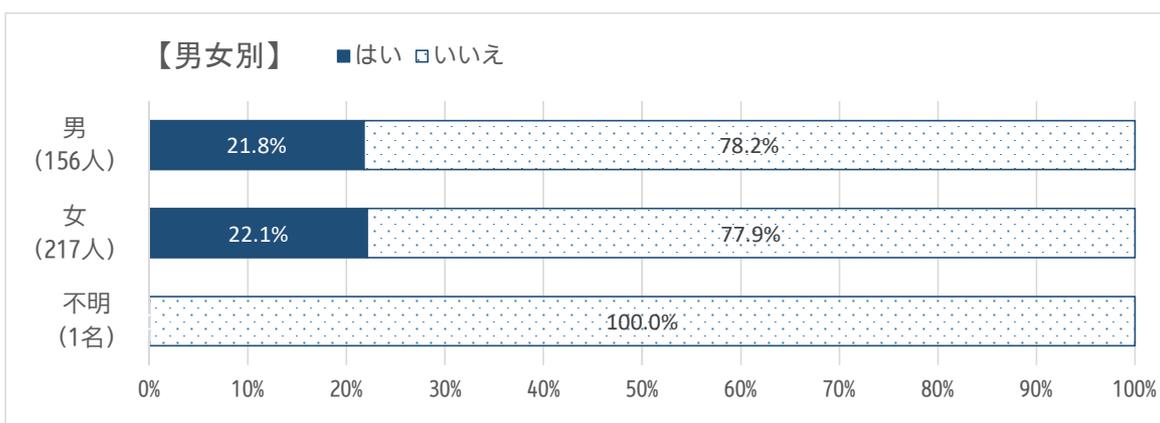
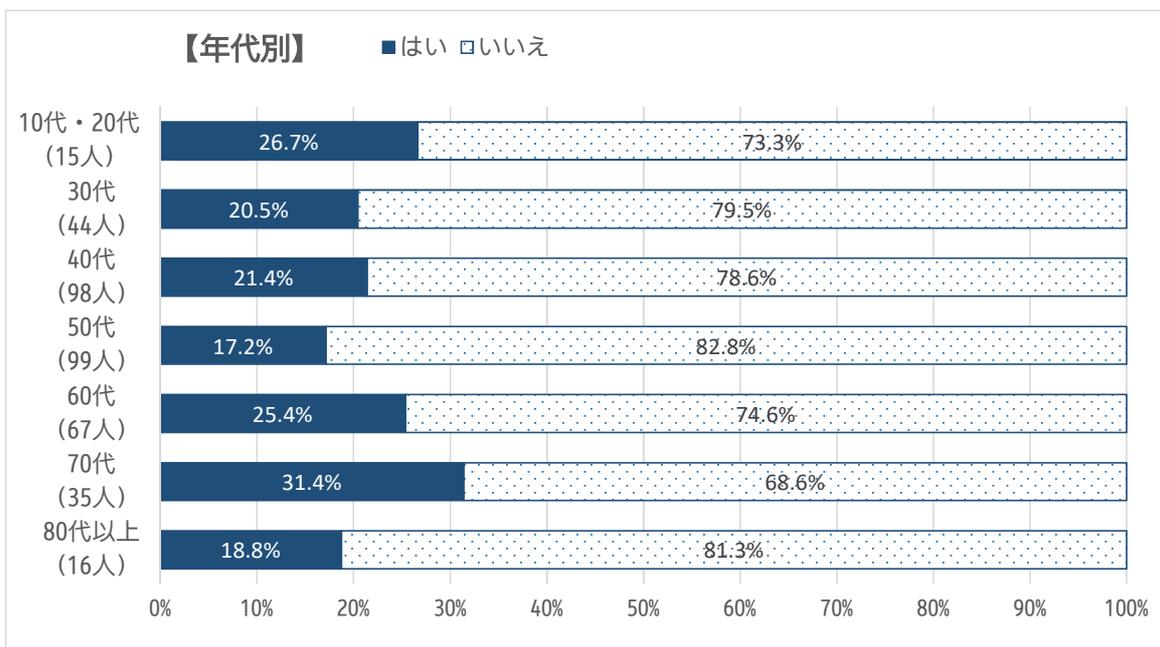
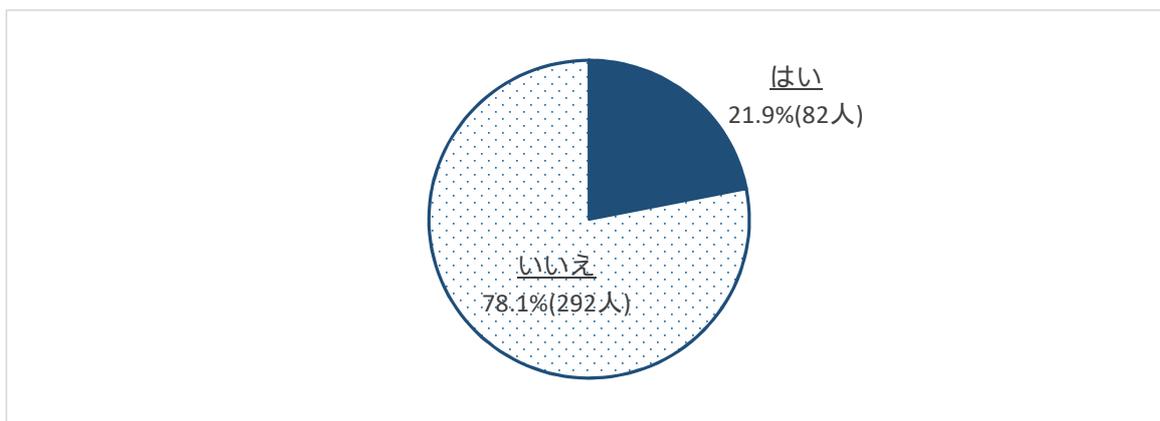
※「その他」を選択した方の主な意見

- ・公民館の性質から、現状ではまだデジタル化は進めなくても良いと思う。（高齢者が不利になり良くない。）。昔ながらの人と人が直接対話する仕組みを残して良いのではないかと。（数年後には世代が変わりデジタル化が当然になると思うが。）（50代・男性）
- ・こんな時代だからこそ、公民館くらいは対面で活動する場であってほしい。（40代・女性）
- ・シニアの参加が多いと思われるので、直接参加する事がフレイル防止のコミュニケーションにもなると思われる。（50代・女性）
- ・デジタル化、アナログ化、両方必要。公民館利用者の年齢層が多様なため。（70代・男性）
- ・町内会での運営が無理だと思うから（50代・男性）
- ・地域公民館の良さは地域の皆さんと会ってコミュニティの場になる事だと思ってます。ただ、出かける事が困難な方がリモートで参加できるシステムがあっても良いかと 基本は顔と顔が見える関係での交流の場として公民館が有ると思います。（70代・女性）

公民館でのデジタル活用の推進は必要ないと回答された方のうち、その理由について、「今までの公民館でよい」が60.0%と最も高く、次いで、「講座やイベント等のデジタル化に魅力を感じない」が40.0%、「デジタルでは得られない活動がしたい」が26.7%との結果であった。その他での自由記述では、「直接対話する仕組みを残してよい」「対面で活動する場」「シニアのフレイル防止」「コミュニティの場」などの意見があった。また、「デジタル、アナログの両方必要」との意見もあった。

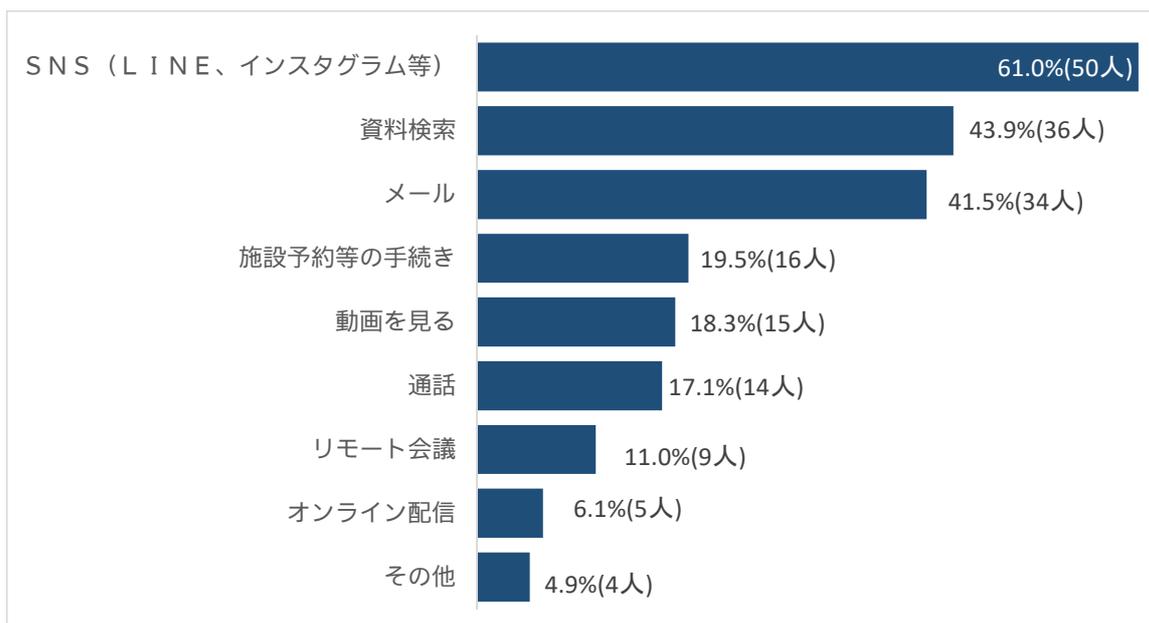
問9 公民館ではフリーWi-Fiをご利用いただけます。公民館でフリーWi-Fiを利用したことがありますか？
 (1つ選択)

(回答者：374人)



公民館のフリーWi-Fiの利用状況について、「利用したことがある」が21.9%、「利用したことがない」が78.1%と利用率が低い。年代別から見ても、大きな差は見られないことから、PRの方法について検討が必要。

問10 問9で「はい」と答えた方に伺います。フリーWi-Fiをどのような目的で利用されましたか？（複数選択可）
(回答者：82人)



※割合は、回答者数に対する選択者数の値となります。

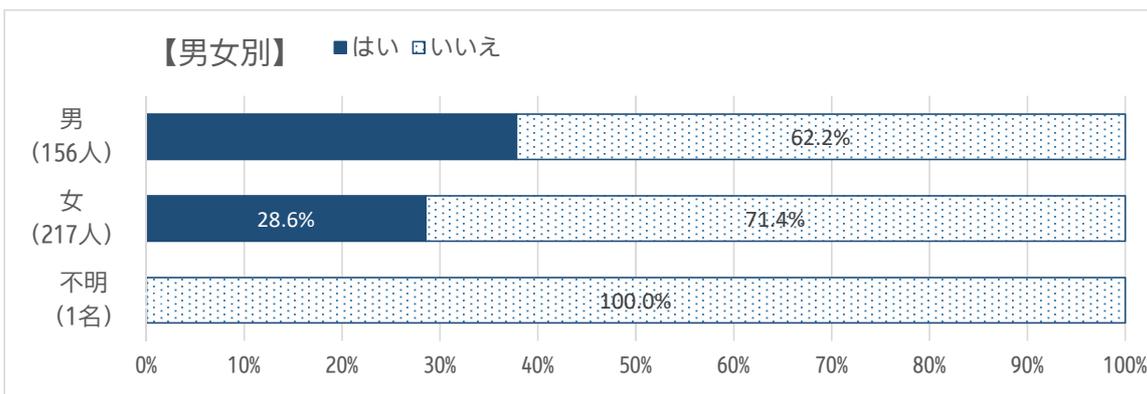
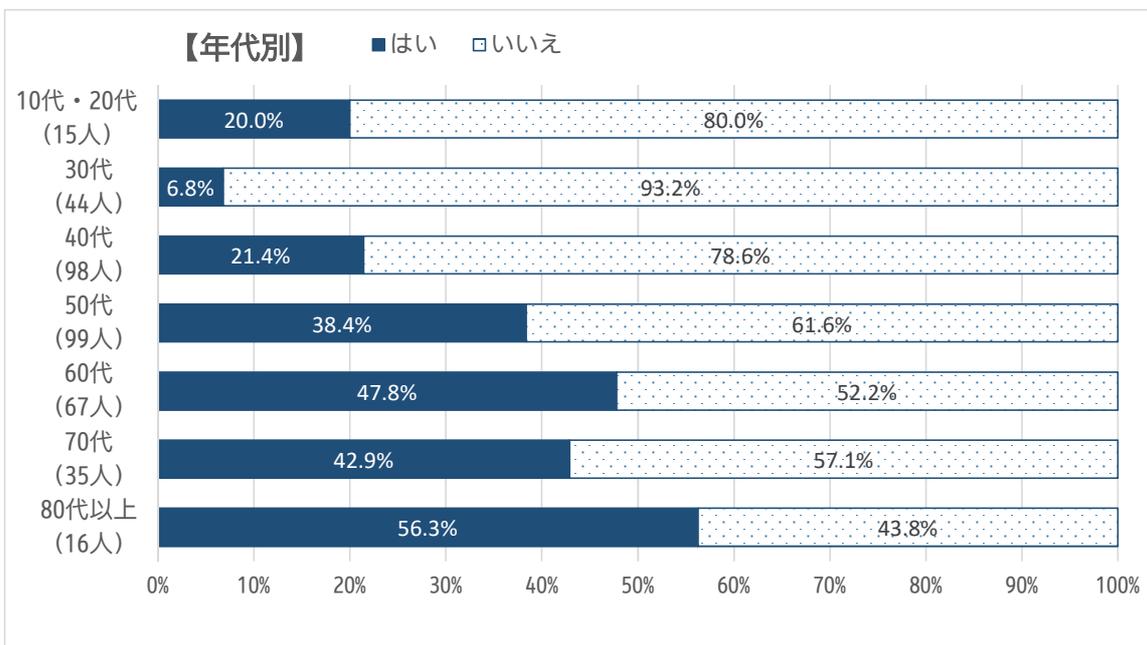
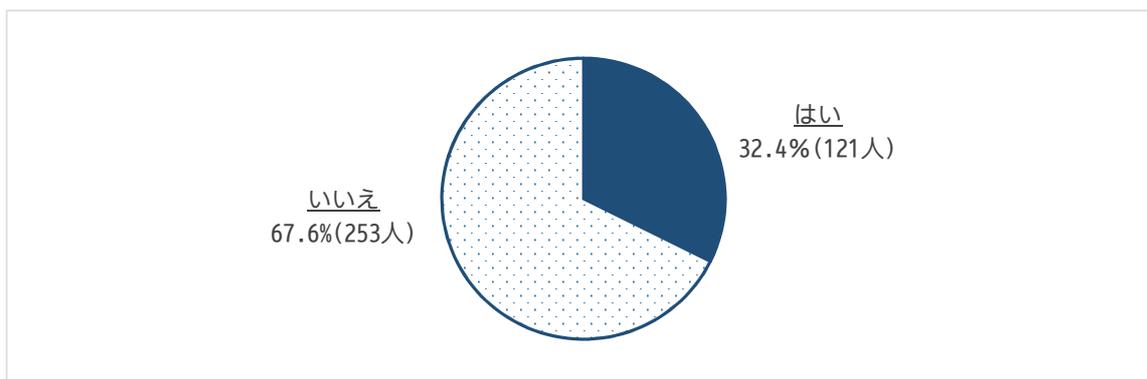
※「その他」を選択した方の主な意見

- ・利用しようとしたが、繋がらなかったです。(50代・女性)
- ・情報照会、通信連絡その他(60代・男性)
- ・アプリの更新(50代・女性)

公民館のフリーWi-Fiの利用目的について、SNS (LINE、インスタグラム等) が61.0%、資料検索が43.9%、次いでメールが41.5%であった。Wi-Fi利用者の半数以上がSNSを利用している。また、「リモート会議」が11.0%、「オンライン配信」6.1%との回答結果から、少数ではあるもののデジタル技術を活用されている利用者がいることもうかがえる。

第2章 郡山市勤労青少年ホームについて

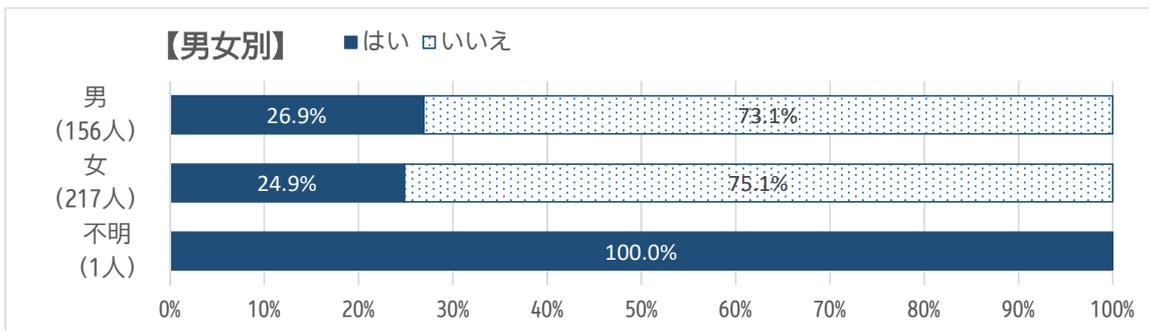
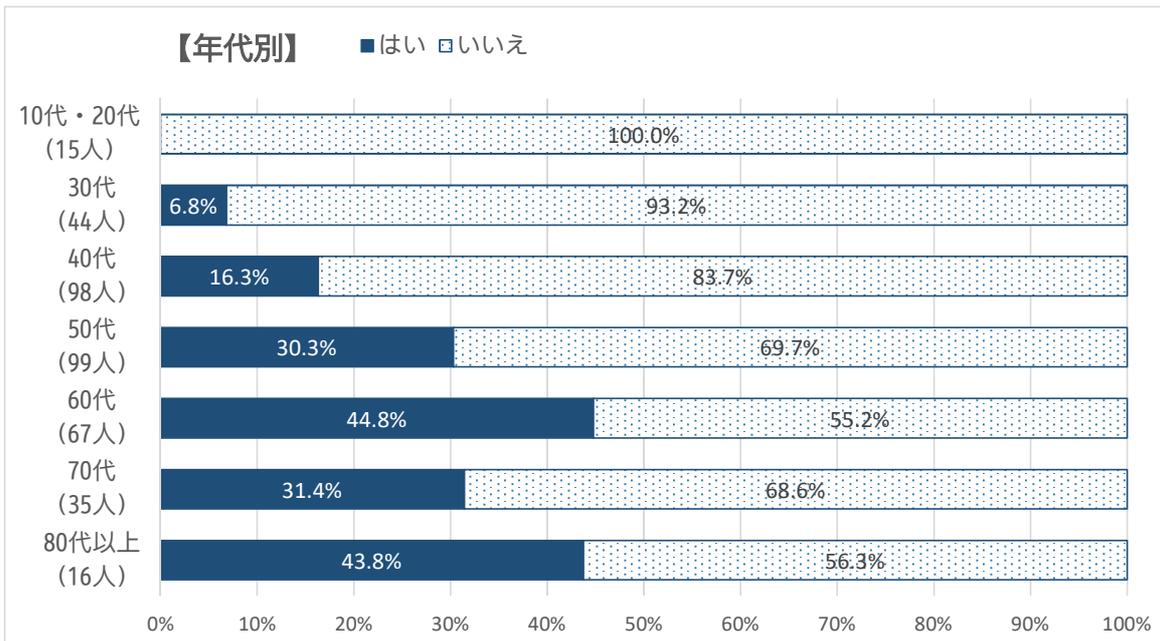
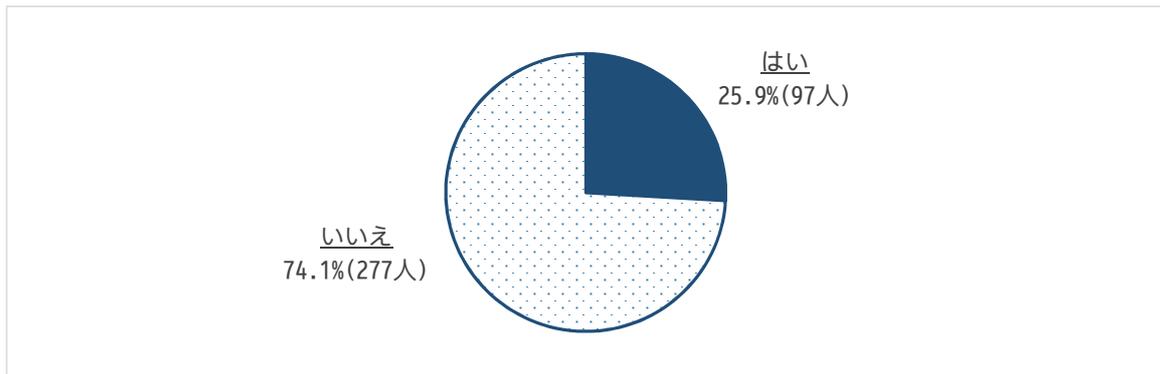
問1 勤労青少年ホームが中央公民館との複合施設となっていることを知っていましたか？（1つ選択）（回答者：374人）



勤労青少年ホームが中央公民館との複合施設になっていることについて、知っていると答えた方が全体の32.4%となっている。
 年代別にみると80代以上で、知っていると答えたかが56.3%と半数を超えているが、それ以外の年代で、知っていると答えた方が半数を下回っており、30代では6.8%、10代・20代では20%、40代でも21.4%となっている。
 男女別では、知っていると答えた方が男性の方が女性の方より9.2ポイント高かった。

問2 勤労青少年ホームの役割について知っていましたか？（1つ選択）※35歳未満の勤労者や求職者等の福祉の増進と社会教育の向上を図るため、設備の提供、講演会の開催などを行う。

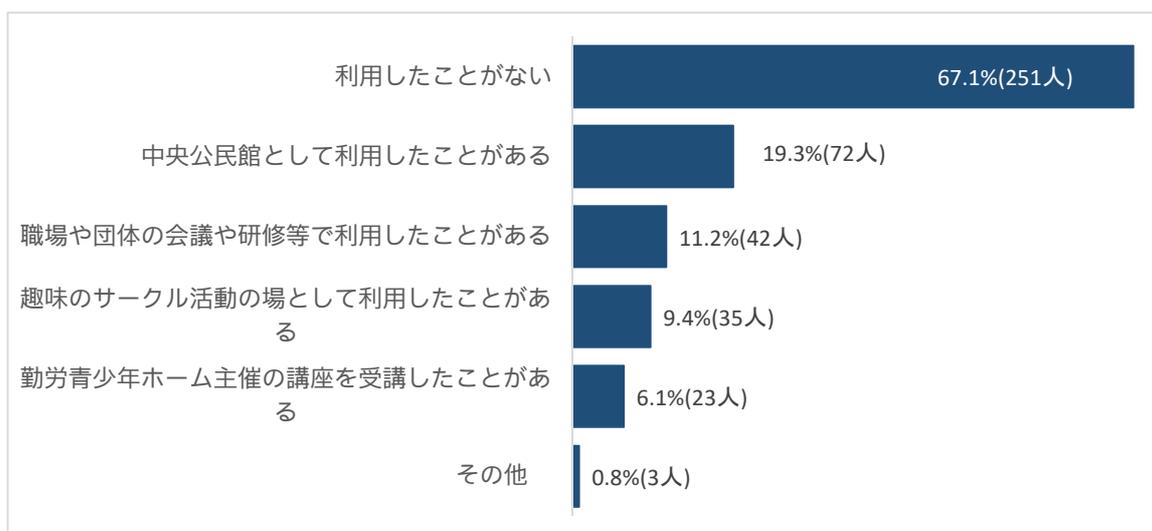
（回答者：374人）



勤労青少年ホームの役割について知っていると感じた方は全体の25.9%であり、すべての年代で半数を下回っている。
30代では6.8%、10代・20代では0%であり、勤労青少年世代（35歳未満の勤労者）にほとんど認知されていない。

問3 勤労青少年ホームを利用したことがありますか？（複数選択可）

（回答者：374人）



※割合は、回答者数に対する選択者数の値となります。

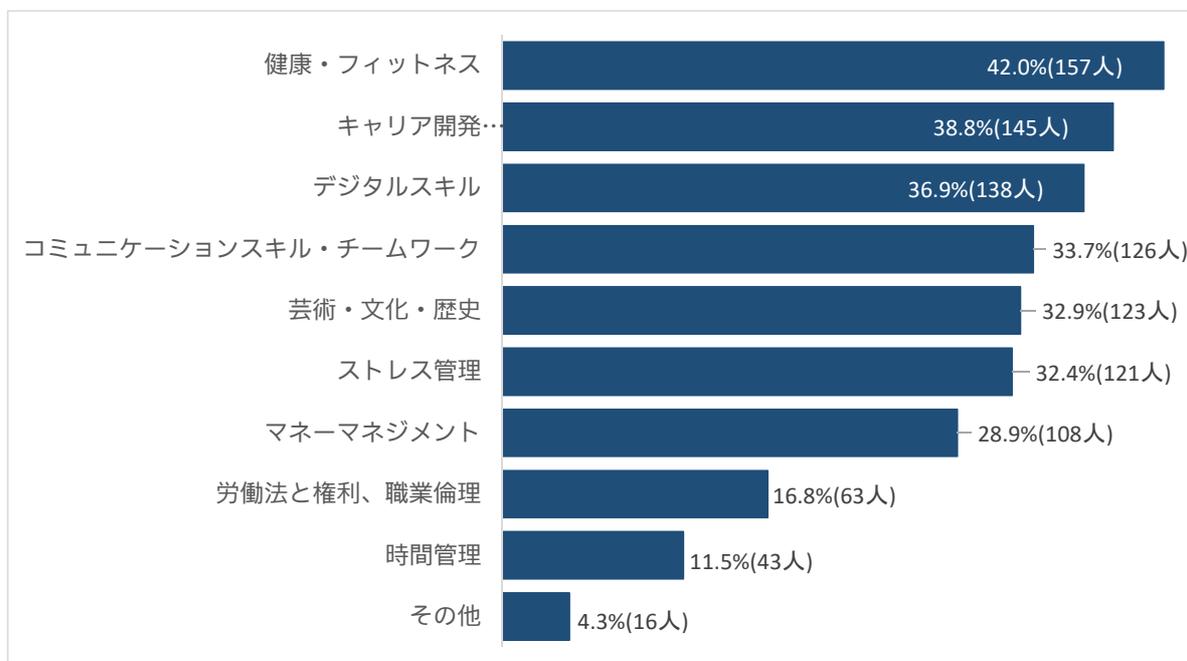
※「その他」を選択した方の主な意見

- ・郷土地域の歴史、産業、特色、文芸等への理解促進
- ・20代の頃には利用したことがあるが最近はない。
- ・わからない

勤労青少年ホームを利用したことがないと答えた方は67.1%となっており、「中央公民館として利用したことがある」と答えた方は19.3%となっている。

問4 勤労青少年ホームでは現在以下の講座を開講しておりますが、他にどのような講座が必要だと思いますか？ (回答者：374人)
(複数選択可)

- ・青年学級「ユースカレッジ木曜クラブ」 5月～2月(月2～3回) 木曜19:00～21:00
40歳未満の勤労者を対象に、木曜の夜に講座や自主イベントを開催
- ・「はやマニア」年1回 平日19:00～21:00(全5回程度)
郡山市の理解や教を深めるため、市の概況や歴史を学習
- ・「ファインモーニング」 4月～7月(月1回) 日曜9:00～11:00(全4回程度)



※割合は、回答者数に対する選択者数の値となります。

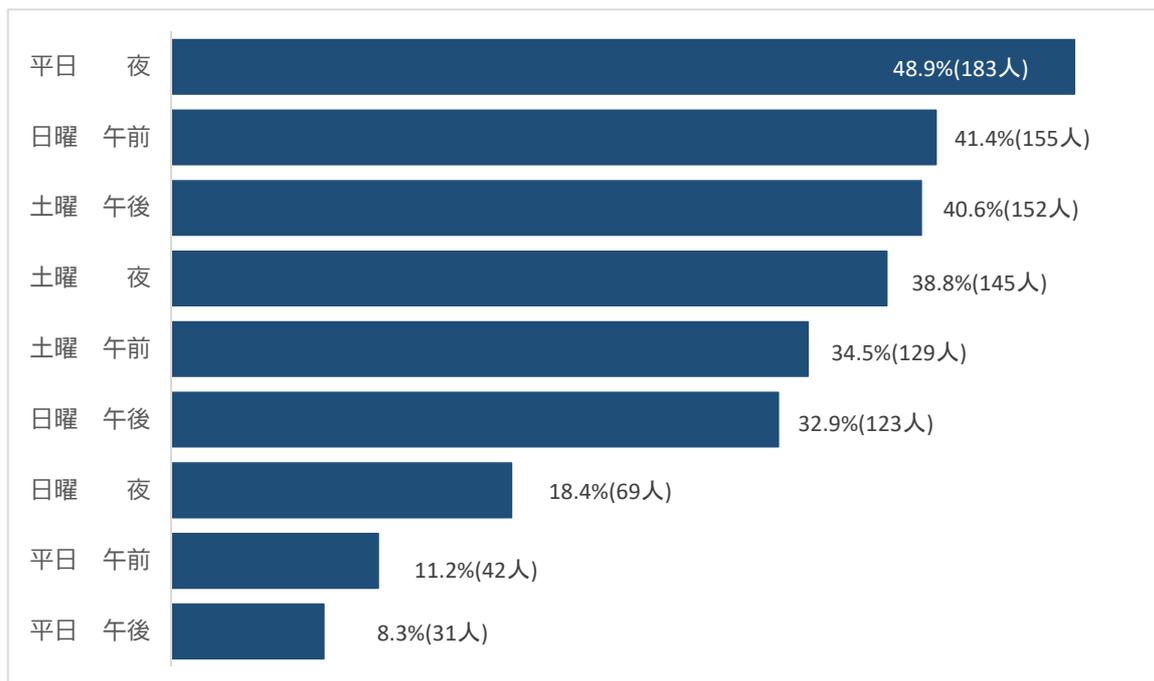
※「その他」を選択した方の主な意見

- ・起業アントレプレナー養成のための法務、財務、研修
- ・趣味的な活動
- ・郡山市についての勉強会
- ・興味ないため調べた事なし
- ・高齢者の為か分からないが市の政策として積極的に若者に向けた指針を示した講座を考えてはどうか。
- ・中央公民館として利用してました。 年齢的にも勤労青少年センター主催の研修には参加できません。
- ・子育て中で、施設に行く暇がないのでよく分からない。
- ・勤労青少年ホームの目的とは離れてしまうかもしれませんが、40代以降でも参加できる講座があれば嬉しいです。
- ・必要ない

勤労青少年ホームの講座として必要なもので最も多かったのは、「健康・フィットネス」(42.0%)、次いで「キャリア開発(リカレント教育、リスクリングなど)」(38.8%)、「デジタルスキル」(36.9%)であった。

問5 勤労青少年ホームの講座は、勤労世代を対象としているため、主に平日の19:00~21:00で実施していますが、どのような時間帯であれば参加しやすいと思いますか？（複数選択可）

(回答者：374人)

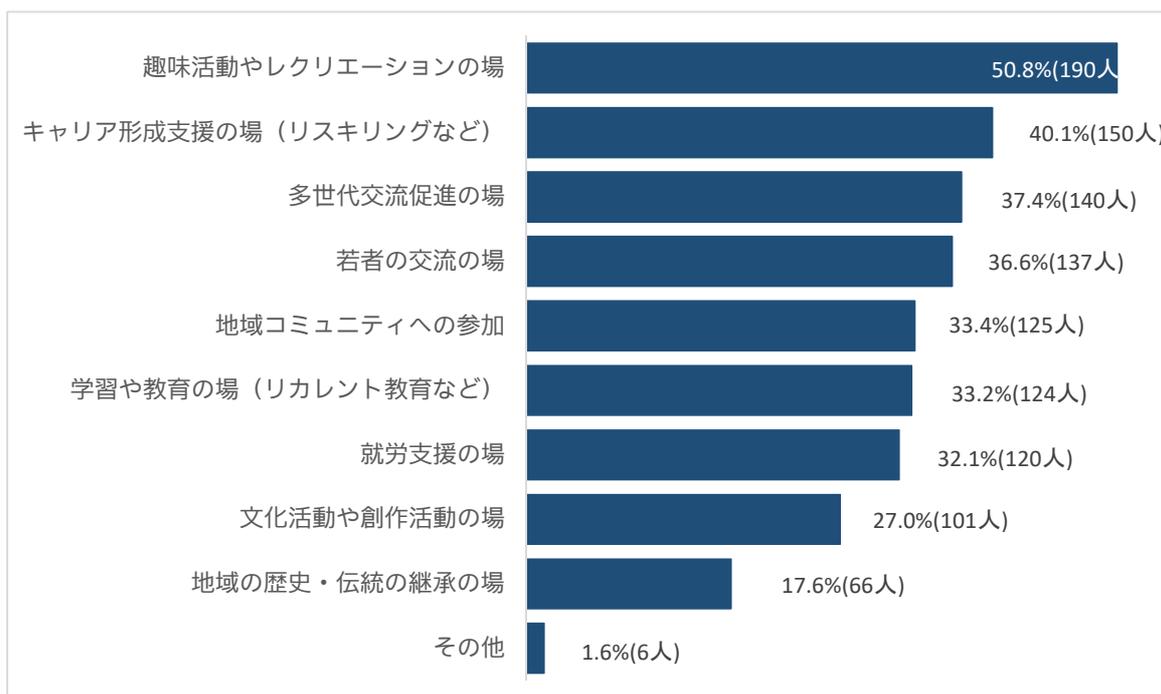


※割合は、回答者数に対する選択者数の値となります。

勤労青少年ホーム主催講座の開催日時として最も希望が多かったものは「平日 夜」(48.9%)、次いで「日曜 午前」(41.4%)、「土曜 午後」(40.6%)であった。

問6 勤労青少年ホームは、どのような場だと活用しやすいと思いますか？（複数選択可）

（回答者：374人）



※割合は、回答者数に対する選択者数の値となります。

※「その他」を選択した方の主な意見

- ・新しい取組に対する情報交換の場
- ・若者の交流で婚活の場となれば良いのではないのでしょうか。
- ・地域活動の場所提供

勤労青少年ホームの場の活用としては、最も多かったのが「趣味活動やレクリエーションの場」（50.8%）、次いで「キャリア形成支援の場」（40.1%）、多世代交流の場（37.4%）、若者の交流の場（36.6%）であった。

○勤労青少年ホームの認知について

- ・名前からして、若い人や働いている人が利用、というイメージが強く利用を考えたことがあまりありませんでした。(60代・女性)
- ・もっと親しみやすい名称に変えたほうがよいと思います。(40代・女性)
- ・公民館は利用したことがあるが、勤労青少年ホームで何が行われているのか詳しく知らなかった。web等で分かりやすい見せ方がもう少しあるのではと思う。(50代・男性)
- ・場所や開講講座などが広く周知されていないと思うので、もったいないと思います。(40代・女性)
- ・まだ利用したことがないので、今回の情報をきっかけに利用してみたいと思います。(40代・男性)
- ・勤労青年ホームの存在を知らなかったです。市のLINEでぜひ発信してほしいです。本当に活用したい人がいるはず。(30代・女性)

○勤労青少年ホームの講座について

- ・子育て中でも参加できるように、託児(小学生を含む)がある講座が増えれば良いと思います。(40代・女性)
- ・昔は、講座がたくさんあり参加していたので、今は、講座も少なくなり残念だと思います。学生など含めたアイデア収集も必要だと思います。ハローワークなどと協力をして、就職の為の講座や、ハローワークが混むので求人検索機を置き相談もできれば良いかもしれません。(50代・女性)
- ・市政だよりで、受講してみたい講座があっても、対象外だったので、勤労青少年ホームを利用したことがなかったです。(50代・女性)
- ・人生100年時代に合わせ、就労年齢も上がってくるので、青少年対象とせず、シニアにも開かれた講座など開催して欲しい。高齢者だとあさかの大学などがあるが、その前の50代が参加できるような機会が少ないように感じる。(50代・女性)

○勤労青少年ホーム活用の場について

- ・若年世代のリカレント教育、交流の場として情報発信をする必要があります。IT化にも対応した環境も整えていくべきです。(50代・男性)
- ・遠いむかしに、若いときに勤労青少年ホーム利用して、サークルや交流の場として利用した思い出。やっぱり、それだけでなく、まなびとして活用出来ていれば、変わっていたなと、今、アンケートをされて気が付きました。(50代・女性)
- ・中央公民館として利用してたので、若者の交流の場や年齢に関係無くスキルアップやコミュニティの場。講演会などはリモートでの参加がしやすいのではと考えます。お知らせの仕方、SNSなどのサイトで魅力を惹きつける様な呼びかけが必要かと。(70代・女性)

○その他

- ・私の若い頃は、同世代の人が集まり、悩みやレクを楽しむ交流の場として活用の度合いが高かったと思います。インターネットが発達した今日、若い方の希望を精査して活用の仕方の見直しを望みます。色々な施設が活用方法の見直し、過渡期に来ていると思います。(60代・女性)
- ・公民館と勤労青少年ホームが一緒にあるのはいいと思います。子どもの遊び場を見学したことがありますが、とてもいいと思います。(60代・男性)
- ・きれいで使いやすい良い会場だと感じております。(40代・男性)
- ・嫁いで郡山へ越してきたばかりの頃、建物の存在や利用内容が不明でした。震災後、中央公民館と建物が一緒になり何となく中央公民館として利用していて、理解はしているものの曖昧な気がしています。(50代・女性)
- ・「35歳未満の勤労者～」開設当時の条件かと推測しますが、世の中が1年ごとに大きく変わる時代を迎え、条件を見直された方が、より多くの市民の皆様に利用いただけるのではないのでしょうか。(40代・男性)